

アドバンス創造工学研修 Online Presentation Best Poster Award 受賞コメント

昨年度、伊藤・能勢研究室にてアドバンス創造工学研修をさせていただきました、学部4年のY.M.です。この度、Best Poster Awardを受賞できたことを大変嬉しく思っております。投票していただいた皆様、ありがとうございました。

今回私は「津軽方言音声認識のための Web からの方言資源獲得」というテーマで研究させていただきました。このテーマで研究しようと思ったきっかけは、自分の出身が青森で普段から津軽弁を話しているということでした。音声認識は様々なところで利用されていますが、やはり多くは標準語が対象のため、方言にも対応できたらより便利になります。そこで、様々な方言の中でも自分の話す津軽弁に着目して研究してみたら面白そう、と思いこのような研究を始めました。

この研究の課題は、学習に必要な津軽弁データが少ないということでした。そこで本研究では Web 中の大量の文章中から深層学習によって津軽弁らしい文を判定する方法を提案しました。この研究に取り組んでいく中で、以前から興味があった深層学習について色々教えていただき自分の理解を深めることができました。また、それを実際に自分で試してみるというのは正直とても楽しかったです。他に感じたこととして、研究がある程度進んでくるとコードやデータがどんどん増えていき、自分でも何がなんだか分からなくなることが多々あったので、研究をしていく中でデータを分かりやすく整理していくというのは思いの外重要だということを感じました。

今回の発表会は例年とは異なりオンライン開催とのことでしたので、解説動画を作成する際は分かりやすく要点を説明することの他、話すスピードや文字の大きさに注意したり、ポインターを使ってみたりなど少し工夫を加えてみました。納得のいく動画ができるまで何度も試行錯誤して動画を作成したので、それが功を奏したかと思うと嬉しいです。

今回この研究を通して、技術面は勿論のこと、その他研究を進めていく上で大切なことも多く教えていただきました。ここで学んだ多くのことをこれからの研究生活にも役立てていこうと思います。お忙しいにもかかわらず、手取り足取りご指導くださいました Y.C.先生、TA の Y.Y.さんにはとても感謝しております。ありがとうございました。

令和2年6月2日
電気工学コース
学部4年 Y.M.